

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報海洋科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適応できるような人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・情報・通信または海洋に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	産業経済科，機械技術科		なし
<b>共通選抜</b>		20人（募集定員の50%）	
学力検査：調査書		5 : 5	
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。  <small>※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
<b>特色選抜</b>		20人（募集定員の50%）	
<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科…得点を1.0倍にする</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。</li> <li>・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>			

## 第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>		なし

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業経済科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適応できるような人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 食品や商業に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	情報海洋科, 機械技術科		なし
<b>共通選抜</b>	20人（募集定員の50%）		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。  <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
<b>特色選抜</b>	20人（募集定員の50%）		
<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。</li> <li>・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>			

## 第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
<p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <p>上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。</p>	なし

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械技術科	募集定員 (予定)	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	--------------	-----

## 求める生徒像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適應できるような人材を育成するために、次の1～5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ロボット・機械などのものづくりに強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしっかりと身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

## 第一次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	情報海洋科, 産業経済科		なし
<b>共通選抜</b>	20人(募集定員の50%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。  <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
<b>特色選抜</b>	20人(募集定員の50%)		
<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 390点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 500点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 890点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。</li> <li>・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。</li> </ul>			

## 第二次募集(選抜方法等)

選抜順序	特色選抜	共通選抜	面接・実技・作文
第1志望とすることができる 学科・コース	情報海洋科, 産業経済科		なし
<b>共通選抜</b>	20人(募集定員の50%)		
学力検査: 調査書	5 : 5		
<p>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。  <small>※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small></p>			
<b>特色選抜</b>	20人(募集定員の50%)		
<p><b>I 配点</b></p> <p>1 調査書 195点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を1.0倍にする</li> <li>・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする</li> </ul> <p>2 学力検査 300点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)</li> </ul> <p style="text-align: center;">合計 495点</p> <p><b>II 選抜方法</b></p> <p>上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。</p>			